

礼 拝 式 次 第

2020. 5. 31. 聖霊降臨祭

司式：李正雨

説教：笠原光見

讚美歌	119 番【神の霊よ】
み名による祝福	司) 父と子と聖霊のみ名によって。 会) アーメン
罪の告白	司) 父なる全能の神よ。 全員) 私たちは生まれながら罪深く、けがれに満ち、思いとことばと行いとによって、多くの罪を犯しました。私たちはみ前に罪をざんげし、父なる神の限りないあわれみにより頼みます。 司) あわれみ深い神よ。 全員) み子イエス・キリストのゆえに、すべての罪をゆるしてください。聖霊によって、主と主のみ旨についてのまことの知識を与え、また主のみことばへの従順な心を私たちに与えてください。
ゆるしの言葉	司) 天の父、全能の神は、私たちを憐み、私たちのためにその独り子を死に渡し、これによって、すべての罪をゆるしてくださいました。また、み名を信じるものには、神の子となる資格を与え、聖霊を注いでくださいます。信じて洗礼を受ける者は救われます。主よ、私たちすべての者に、この恵みをお与えください。 全員) アーメン
聖書朗読	ヨハネによる福音書 7 章 37 節～39 節 / 新 179 頁
説 教	愛と力とを受けて / 笠原光見 牧師
信仰告白 (使徒信条)	天地の造り主、全能の父である神を、私は信じます。そのひとり子、私たちの主イエス・キリストを私は信じます。主は聖霊によってやどり、おとめマリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちから復活し、天にのぼられました。そして全能の父である神の右に座し、そこから来て、生きている人と死んだ人とをさばかれます。聖霊を私は信じます。また聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン
祈りのとき	(しばらくの時、皆様それぞれの心にある祈りを神さまに注ぎだしましょう)
主の祈り	天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。み国を来らせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。われらの日ごとの糧を今日も与えたまえ。われらに罪を犯すものを、われらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みに会わせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄とは、限りなくなんじのものなればなり。アーメン

<p>祝福</p>	<p>司) 主があなたを祝福し、あなたを守られます。 主がみ顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれます。 主がみ顔をあなたに向け、あなたに平安を賜わります。 父と子と聖霊のみ名によって 全員) アーメン</p>
<p>讃美歌</p>	<p>116 番【聖なるみ霊よ】</p>

<p>讃美歌 119 番【神の霊よ】</p>	<p>讃美歌 116 番【聖なるみ霊よ】</p>
<p>1. 神の霊よ今くだり わが心動かして よわき身をつよくなし 愛に歩ませたまえ。</p> <p>2. 主なる神、愛せとのみことばに従いて 主の十字架仰ぎつつ み旨を示したまえ。</p> <p>3. 主よ、共にとどまりて疑いと争いの わが心うちくだき 力を与えたまえ。</p> <p>4. 主の深き愛をもて わが心燃え立たせ 魂も身も献げ 愛に生かしめたまえ。</p> <p style="text-align: right;">アーメン</p>	<p>1. 聖なるみ霊よ われらの心に やどりたまいて、 喜びあふるる あめなる光を みたさせたまえ。 み霊よ われらの祈りにこたえて 力をたまえや。</p> <p>2. くすしき知識の もとなる泉の 湧きてあふれよ、 われらの心を 慰めうるおし いこわせたまえ。 この世に 仕うる日ごとのあゆみに さかえをたま えや。</p> <p>3. み国をめざして たどりゆくものに つねに変わらず 進むべき道を さやかに示して 導きたまえ。 悩める ときにも喜びわかちて 進ませたまえや。</p> <p>4. いのちのみ霊よ われらの心に ほのおを燃やし み神の愛より はなることなく 進ませたまえ。 み霊よ われらにまことのいのちを ゆたかにたま えや。</p> <p style="text-align: right;">アーメン</p>